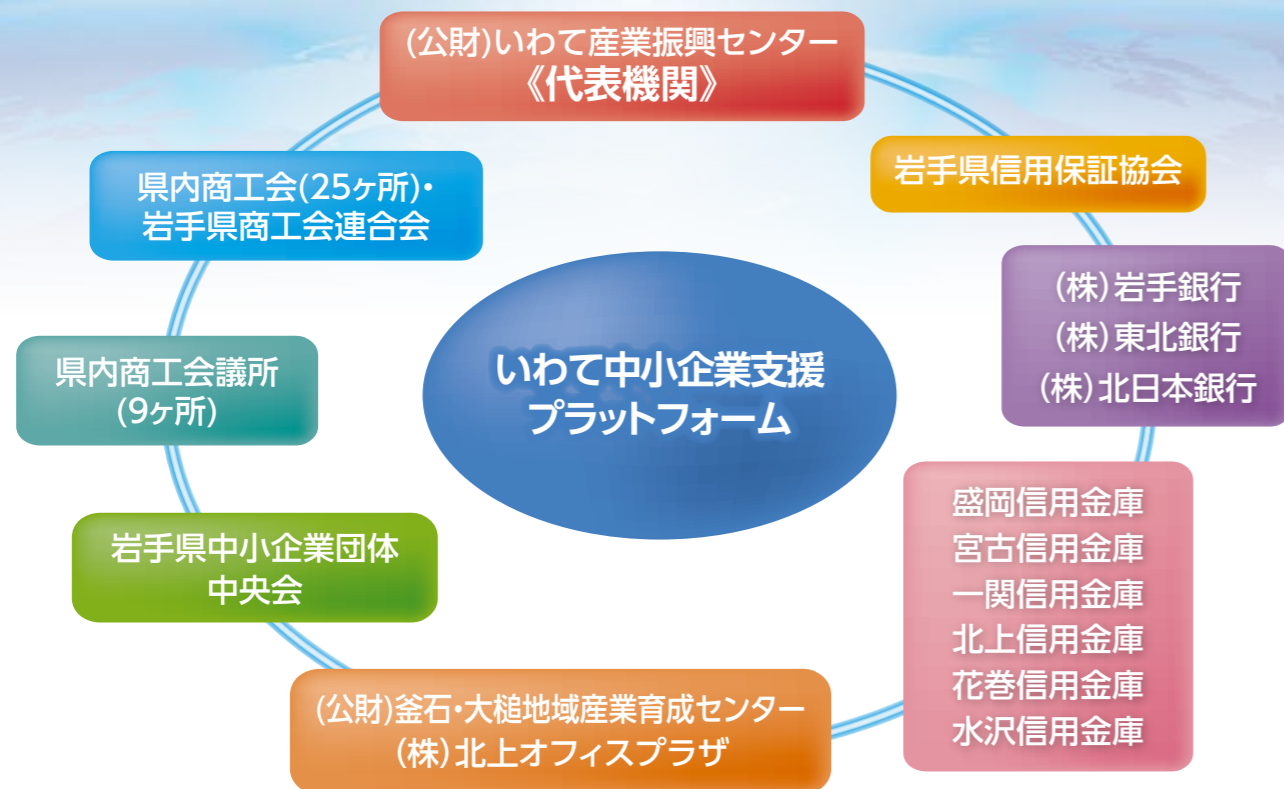


# 中小企業・小規模事業者を地域で支えるネットワーク 「いわて中小企業支援プラットフォーム」が発足しました

中小企業・小規模事業者に対する支援ネットワークのさらなる充実を目指して、いわて産業振興センターが代表機関となり、岩手県の中小企業支援機関49機関による連携体「いわて中小企業支援プラットフォーム」を結成しました。



いわて中小企業支援プラットフォームでは、「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」の専門家派遣の窓口機能を担うほか、次のような取り組みを行い、支援体制の強化に努めます。

- 1 国などの中小企業支援施策情報の発信
- 2 創業セミナー、経営革新セミナー等の開催 (各構成機関独自の取り組みを含む)
- 3 ビジネスマッチングイベントの開催 (各構成機関独自の取り組みを含む)

7月30日に開設された中小企業庁の支援ポータルサイト「ミラサポ」の専門家派遣システムをご利用いただければ、1企業3回まで、無料で専門家の派遣を受け、さまざまな経営課題の解決に取り組むことができます。

詳しくは、最寄りのプラットフォーム構成機関へお問い合わせください。

お問い合わせ ミラサポHP <http://www.mirasapo.jp/>

ミラサポ  検索

# 大連展示商談会が 中国大連市で開催されました

【主催】岩手県、(公財)いわて産業振興センター  
 【共催】日本貿易振興機構(ジェトロ)盛岡貿易情報センター  
 【後援】いわて海外展開支援コンソーシアム  
 【協力】(株)岩手銀行、(株)北日本銀行、(株)東北銀行、三井住友海上火災保険(株)

「大連展示商談会」が10月18日(金)～19日(土)の2日間、中国遼寧省大連市の大連世界博覧広場(大連市星海広場)で開催されました。

この商談会は、中国国際貿易促進委員会、大連市人民政府が主催する「第5回大連中日貿易投資展示商談会」に企業ブースを設置したもので、日系企業や各種団体など出展総数154社のうち、本県からは4社(食品3社、設備機械1社)が出展しました。

開催期間中、中国企業や取引関係者など2日間で約2万2千人の来場者があり、本県からの参加企業は、自社商品の販売促進と中国企業等との新規取引を目指し、大連経済事務所スタッフ等の通訳のもと、商品試食・試飲やパネル展示で来場者にアピールしました。

また、岩手県の観光ブースでは、本県への観光誘客のための観光PRビデオ放映やパンフレット、ポスター、パネル展示により観光PRを行いました。

商談会場内では、現地マスコミ関係者も多く詰めかけ、出展企業や来場者にインタビューを行う様子も見られ、関心の高さがうかがえました。

いわて産業振興センターでは、今後とも大連経済事務所の運営を通じて、県と連携しながら、中国企業との新規取引や販路拡大に向けた支援を行ってまいります。



開会式



岩手県ブース(全景)



企業ブース



現地バイヤーとの商談



岩手県観光PRブースへの取材